



# 別所だより

横浜市立別所小学校

令和4年4月22日発行



校長 亀田 時雄

## 交通事故の防止に向けて

新学期がスタートしてから、約2週間が過ぎようとしています。始業式・入学式の日是小春日和でしたが、その後は日中の気温が25℃を超える夏日になったり、雨が降り10℃ぐらいの肌寒い日になったりして体調を崩しやすい天気が続いています。

さて、入学シーズンでもある4月は、新しく学校に通う小学校1年生や新たに自転車通学が始まる高校生による交通事故が多くなります。春の全国交通安全運動が4月6日～15日にありましたが、小学生の交通事故件数は5月から7月にかけてピークになるそうです。この頃は、子どもたちが通学に慣れてくる頃であり、それが油断につながって交通事故に巻き込まれてしまうようです。学校でも呼び掛けていますが、特に下校のときに横に広がって歩いていることがあります。



地域の方や保護者の皆様に見守り活動をしていただいておりますが、朝の登校時間帯や夕方下校時刻には、まだ「通学」に慣れていない子どもたちによる急な飛び出しやはみ出しが考えられます。ご家庭でも交通安全についてお話していただけますよう、よろしくお願いいたします。

## 学校の様子

12日から身体計測・視力検査・歯科検診などの健康診断が順調に実施されています。13日からは給食も始まり、1年生は4時間目に準備の仕方、配膳を取りに行く順番や通路を確認して初日を迎えていました。唯一、全員がマスクを外す時間になりますが、どのクラスも食べ終わるまでは静かに食べていて感染防止に努めていました。

15日には分散型での授業参観を行い、学校の様子を見ていただきましたが、21日からはゴールデンウィークをはさんで家庭訪問がありますので、よろしくお願いいたします。

